



令和8年度9月補正予算（案）

市議会9月定例会に提出する補正予算（案）についてお知らせします。

■一般会計補正予算額 8億7,176万6千円
（補正後の一般会計予算総額 221億7,528万5千円）

■財源内訳 （単位：千円）

補正額	財源内訳			
	国県支出金	市債	その他	一般財源
871,766	150,020	42,700	71,156	607,890

■主な補正事業 （単位：千円）

No.	事業名	補正額	頁
①	大町コミュニティセンター整備事業	57,000	2
②	《物価高騰対策》上水道基本料等の減額	84,000	3
③	《物価高騰対策》プレミアム付きデジタル商品券事業	45,200	
④	《物価高騰対策》公衆浴場燃料価格高騰対策事業	510	
⑤	《物価高騰対策》公共交通等燃料価格高騰対策事業	180	
⑥	基金積立金（公共施設整備基金、減債基金）	550,000	-
⑦	【水族館事業特別会計】水族館施設整備事業	44,043	4

■会計ごとの補正予算額 （単位：千円）

会計名		補正前の額	補正額	合計
一般会計		21,303,519	871,766	22,175,285
介護保険事業特別会計（介護保険事業勘定）		4,821,849	169,214	4,991,063
水族館事業特別会計		305,991	44,553	350,544
水道事業会計	水道事業費用	659,800	7,436	667,236
	資本的支出	644,508	70,100	714,608
下水道事業会計		1,755,957	総額変更なし（歳入内訳の補正）	

担当部署：財政課 財政係
（課長）松木 憲唱
（担当者）石坂
電話 0765-23-1018 FAX 0765-23-1051
E-Mail zaisei@city.uzu.lg.jp

【新規】 大町コミュニティセンター整備事業

大町コミュニティセンターの移転整備に向けた設計業務を行う。

■整備目的

現在のコミュニティセンターは海岸に隣接しており、津波や高潮による安全上の重大なリスクを抱えているため、利活用を検討していた旧大町小学校敷地への移転により災害リスクの低減を図る。また、残存校舎や体育館と連携した避難所として施設を整備することで防災機能の強化を図るとともに、地域での管理運営の効率化や持続可能なコミュニティの拠点形成を目指す。

■整備概要

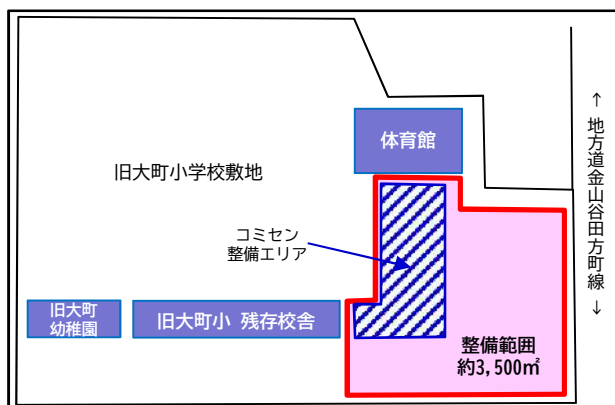
- (1) 整備場所 旧大町小学校敷地（本町一丁目204番地1ほか）
- (2) 整備範囲 約3,500㎡ ※コミュニティセンター及び外構整備範囲
- (3) 施設規模 850㎡以内

■スケジュール（予定）

- 令和8年度 基本・実施設計
- 令和9年度 基本・実施設計、工事入札・契約
- 令和10年度 建築・外構工事
- 令和11年度 供用開始

■今年度事業費

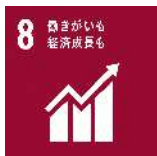
設計業務委託料等 57,000千円
（全額繰越明許費を設定）



【事業費】 57,000千円

【財 源】 市債 42,700千円
公共施設整備基金 14,300千円

【担 当】 市民自治推進課 0765-23-1131



物価高騰対策事業

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、エネルギー価格・物価高騰の影響を受ける市民や市内事業者への支援を行う。

補正額 129,890千円

< 1 上水道基本料金等の減額 >

市独自

- 事業概要 エネルギーや食料品等の価格高騰を踏まえ、市民や市内事業者の負担軽減を図るため、上水道の基本料金等を減額
- 減額期間 偶数月検針地区 12月・2月請求分（10月～1月使用分）
奇数月検針地区 1月・3月請求分（11月～2月使用分）
※一般家庭では、4か月で概ね4,500円程度減額
- 対象者 ①全ての上水道・簡易水道使用者（約15,900世帯）※基本料金を減額
②下水道使用者のうち井戸水使用者（約2,700世帯）※上水道基本料金相当を減額
- 事業費 84,000千円
- 担当課 上下水道課（23-1013）

< 2 プレミアム付きデジタル商品券事業 >

市独自

- 事業概要 エネルギー・食料品等の価格高騰による市民生活の負担軽減を図り、消費を下支えするため、プレミアム付きミラペイ商品券を発行
- 発行部数 12,000セット プレミアム率30%
（13,000円相当のミラペイ商品券を10,000円でチャージ）
- 事業費 45,200千円
- スケジュール 10月：応募受付・抽選、11月～1月：商品券利用可能期間
- 担当課 商工観光課（23-6195）

< 3 公衆浴場燃料価格高騰対策事業 >

県連携

- 事業概要 燃料価格高騰の影響を受ける一般公衆浴場に対し、灯油価格の高騰分を支援
- 対象者 市内公衆浴場事業者（3者）
- 支援期間 令和8年4月～令和8年9月（6か月）
- 支援内容 灯油1リットル当たり31円を乗じた額の1/3を補助
（1事業者当たり上限額170千円）
- 事業費 510千円
- 担当課 市民環境課（23-1004）

< 4 公共交通等燃料価格高騰対策事業 >

県連携

- 事業概要 燃料価格高騰の影響を受ける交通事業者に対し、LPガスの価格高騰分を支援
- 対象者 市内タクシー事業者（対象車両数：40台）
- 支援期間 令和8年7月～令和8年9月（3か月）
- 支援内容 令和2年度のLPガス価格との差額の1/8を補助（1台当たり4,500円程度）
- 事業費 180千円
- 担当課 都市計画課（23-1026）

【拡充】 水族館施設整備事業

魚津水族館の更なる魅力向上のため、新たに発光生物コーナーの整備や波の水槽の改修を実施する。

■目的

富山湾をテーマにした魚津水族館のブランド力を高め、集客力及び来館者満足度の向上を図るため、新たに発光生物コーナーの整備を進める。

併せて、「波の水槽」に新たな装置を整備し、造波機能を復活させる。

■実施内容

◇発光生物コーナーの整備 40,928千円

オワンクラゲの展示水槽及びホタルイカの長期飼育設備を整備する。

◇「波の水槽」の改修 3,115千円

新たな方式の造波装置を導入する。

■スケジュール（予定）

令和9年3月 発光生物コーナー展示開始

波の水槽造波機始動



オワンクラゲ



波の水槽

【事業費】 44,043千円

【財 源】 繰入金 44,043千円

【担 当】 水族博物館 0765-24-4100